

2011年度グッドデザイン賞2部門で受賞
「Brillia 防災対策ガイドライン」(サービスのデザイン部門)
「アパートメンツタワー勝どき<グロースリンクかちどき>」
(社会貢献活動のデザイン部門)



**GOOD DESIGN
AWARD 2011**

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、社長：畑中 誠）は、「Brillia 防災対策ガイドライン」と、「アパートメンツタワー勝どき グロースリンクかちどき(子育て支援施設)」が、2011年度グッドデザイン賞（公益財団法人日本デザイン振興会主催）を受賞しましたことをお知らせいたします。

「Brillia 防災対策ガイドライン」は、当社《ブリリア》の首都圏分譲マンションに適用しており、2006年の制定以来、幾度かの改訂を経て、2010年9月に大幅改訂いたしました。「トリプルセーフティ～そなえる、まもる、たすけあう」をコンセプトとし、「ハード&ソフト」「自助&共助」に応じた様々な防災・減災対策等を定めたものです。

今日まで既に多くの実績を有し、年々進化を続けており、日常的な防災啓発への活用や住民同士の防災意識の向上に役立っていることなど、安全・安心への取組みが高い評価を受けました。



マンションごとに定め、配付している「防災マニュアル」

「アパートメンツタワー勝どき<グロースリンクかちどき>」は、都所有地を活用し開発された賃貸レジデンス「アパートメンツタワー勝どき(総戸数536戸)」内の子育て支援施設「グロースリンクかちどき」と子育て世帯向け賃貸住宅「グロースレジデンス」(100戸)を中心とする複合施設です。

「グロースリンクかちどき」には、地域の子どもも利用できる「プレイホール」などの施設や、中央区初となる「認定こども園」、「小児科・病後児保育室」、難病の子どもと家族の為に滞在施設「ファミリーハウス」など、様々な子育て支援施設を整備しています。

本事業では、社会貢献として、収益の一部を子育て支援施設の運営費に充てるという仕組みとともに、住戸に求められる高級感と子供向けのデザインとの両立が高く評価されました。

尚、「アパートメンツタワー勝どき」は、本年度第5回キッズデザイン賞(フューチャープロダクツ部門)も受賞しております。



プレイホールとじゃぶじゃぶ池

【Brillia 防災対策ガイドライン】

1. 「～そなえる～平常時の安全対策（日ごろの備えによる防災意識の醸成）

■ 各物件オリジナルの防災マニュアル

それぞれのマンションの災害想定に基づいた防災の心得や避難方法、災害時の対処法などを詳しく紹介した防災マニュアル（各住戸）

■ 各物件個別の防災説明会 入居者を対象に、防災マニュアル、防災設備の使用方法、防災リュックの中身などを説明する防災説明会（入居時期に合わせて実施）

■ 避難訓練

所轄の消防署による入居者への救命講習や避難訓練

■ 管理スタッフの救命講習受講



防災説明会



避難訓練



救命講習

2. 災害発生時における「～まもる～耐震・減災対策」（災害発生時の多重の安全確保）

■ 緊急地震速報システム

大きな揺れ(S波)の到達前に安全確保等の対応が可能となる緊急地震速報システム（各住戸）

■ 家具転倒防止対策

- ・家具転倒防止用下地（キッチンの食器棚置き場等）
- ・夜間の被災を想定した足元保安灯を設置。停電時には懐中電灯の機能を装備（住戸内廊下）
- ・耐震ラッチ（キッチン吊戸棚の扉等）

■ エレベーターの自動着床

エレベーター運転時に強い地震を感知した場合、最寄り階に停止させて扉を開く自動着床機能

■ 耐震仕様の玄関扉

各住戸の玄関扉は地震など、外からの圧力によって扉枠全体が変形しても、扉の開閉が可能

■ AEDの設置（共用部）

3. 災害発生後における「～たすけあう～避難共助対策」（コミュニティの力を利用した助け合い）

■ 阪神大震災の経験から生まれた Brillia オリジナル防災リュック

懐中電灯、携帯ラジオ、携帯電話の充電器、軍手、簡易トイレなどを納めたリュックサック（各住戸）

※リュックサックは、災害時の路上へのガラス等の飛散を考慮し、子ども・高齢者・負傷者など、体力に不安のある方が、イスにより安全に休憩が取れることが特徴。



保管場所・サイズにも配慮
（下足入れに収納）



リュック形式により両手があき、
子供や高齢者の手を引けます



子供、高齢者、負傷者が
安全に休めるイス付き

■ 防災備蓄倉庫

万が一の大災害に備え、浄水装置、発電機、ハロゲン投光機セット、折りたたみ式担架、マンホールトイレなどの防災用品や備蓄用品保管用の倉庫(共用部)

※防災用品は、雨水再利用ポットや防火水槽といったマンションならではの水のストックを活用した、公共インフラ停止時の「生活用水」と「トイレ」の確保というソリューションを提案している点が特徴。



《マンホールトイレ》

女性の夜間使用に配慮した遮光



《浄水装置》

防火水槽や雨水タンクの水を利用

【アパートメンツタワー勝どき<グロスリンクかちどき>の特徴】

- 4～11階部分の子育て世帯向け住戸「グロスレジデンス」は、入居募集を未就学児（妊娠中を含む）がいる世帯に限定し、子どもと生活しやすい住空間や他世帯とのコミュニティ形成に寄与できる住宅として提供
- グロスレジデンスには、子どもの成長に合わせ部屋を区切ることができる可動式間仕切り、ベビーカーペット、マグネットコンセントなど、子育て世帯に配慮した間取りや設備等を設定



可動式間仕切り



玄関横に設置された
ベビーカーペット

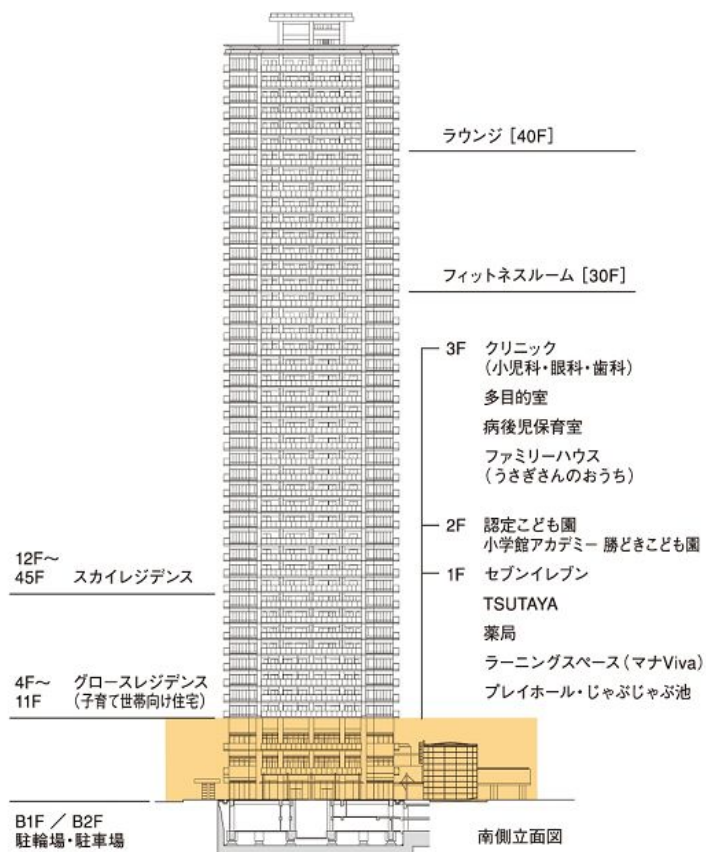
- 中央区初の「認定こども園」や、小児科・眼科・歯科、調剤薬局、コンビニなどを整備し、入居者や地域の利便性向上にも貢献
- お子様の難病治療のために、家族の滞在施設として使用できる「ファミリーハウス」を設置(NPO 法人ファミリーハウスが運営)
- 雨の日でも遊べる「プレイホール」、イベントにも使える「ラーニングスペース」などの子育て支援施設は、使用会員(グロスリンク勝どきの会)を入居者のほか地域の皆様からも募り、子育てやお買い物など、地域住民同士の様々な情報交換の場としても活用できるように運営



イベント風景(「隣人祭り」)



ラーニングスペース(乳児といっしょの
ヨガ教室)



アパートメントタワー勝どきの1～3階には、店舗のほか子育てを支援する施設や医療施設等が入居



プレイホール内遊具で遊ぶ子どもたち



認定こども園 園庭(3階屋上)



アパートメントタワー勝どき外観

物件名	アパートメントタワー勝どき
所在地	東京都中央区勝どき 1-3-1
敷地面積	5,034.10㎡
交通	都営大江戸線「勝どき」駅徒歩2分
総戸数	536戸（内グロースレジデンス100戸、スカイレジデンス436戸） その他、認定こども園、クリニック、店舗等
竣工日	平成23年1月31日
事業主	かちどきGROWTH TOWN株式会社 （出資者：東京建物株式会社、イヌイ倉庫株式会社、東急建設株式会社、財団法人民間都市開発推進機構）
事業企画	東京建物株式会社、イヌイ倉庫株式会社
貸主	東京建物不動産販売株式会社
設計	株式会社梓設計
施工	東急建設株式会社
ホームページ	http://www.a-tower.jp http://a-tower.jp/g/index.html